市報 あくね

第147号

編集と発行
阿久根市総務課
TEL（代表）450
印刷所
有限会社 福崎印刷所

昭和34年4月1日発行

今月の税金は

固定資産税（第一期）

34年度最初の税金です
今年も税金は滞納せぬように一回一回確実に納めていきましょう。

＝納期4月30日＝

4月のこよみ

1日 入学式
2日 図書記念日
7日 世界保健日
10日 皇太子御成婚
11日 メートル法記念日
18日 春土用
20日 市長、市議選告示
23日 郵政記念日
28日 県知事、県議選挙
29日 結核予防デー
30日 天皇誕生日
市長、市議選挙

市長 市議は30日 県知事 県議は23日

＝もっとも身近な 地方選挙はじまる＝

今月の30日、23日には、私達にもっとも身近な関係にある市長、市会議員、および県知事、県会議員の選挙が行われます。

今度の選挙は、去る30年4月の同じ日行われてから満4年目に当るものです。

この選挙によって、私達の台所に直接つながる市や県の政治を今後4年間あずける、市長や市会議員（30名）、県知事や県会議員（60名）を選び出すものだけに、本当によく考えて、一人の棄権者もないように、公明な選挙をしていただきたいものです。

きれいな選挙でよい政治

名簿にもれていませんか！

今度の選挙で投票できる人は知事、県議の場合は昭和14年4月11日、市長、市議の場合は4月23日以前に生れた人で、市内に続いて3カ月以上住んでいる人となっていますが投票所に備えつけてある名簿にのっていなければなりません。昨年12月調整された名簿にもれている人とか、その後選挙権をもつようになった人などは、4月13日までに、市選挙管理委員会に届出て名簿にのせてもらってください。この届出は、基本名簿と違って届けがなければ、勝手にのせることはできませんので注意してください。

不在者投票は選挙の前日まで

選挙の当日、勤務の関係やら、旅行、出演、または病気や出産の関係で投票所へ行けない人は、それ以前に市選挙管理委員会事務局で投票できます。

期日は 投票日の前日まで
時間は 午前八時三〇分から午後五時まで

＝盛大だったトンチ教室＝

NHK阿久根放送局開設1周年を記念して行われたNHKトンチ教室は先月22日阿久根中学校屋内体操場で、市民の観衆3.000人あまりを集めて盛大に行われました。 当日は出席者として青木先生、長崎抜天、小川哲夫、岩佐東一郎、北林透馬、荒井恵子の生徒達で、いつもの勉強のほか、各生徒達の学芸会も行われました。

筒田地区は折田小へ 佐潟には新投票所

今まで脇本地区筒田の人々は、桐野の投票所（第十九投票所）へ行ってもらっていたのですが今度の選挙から、近くの折田小の投票所（第十一投票所）で投票してもらうことになりました。

また佐潟地区の人々は、今まで西目の投票所（第八投票所）へ行ってもらっていたのですが、今度からは佐潟地区に、第二十投票所を新らしく設けて、地区民の便宜をはかることにしました。

同地区の人々は間違いのないように注意してください。

投票は午後6時まで 代理投票もできる

各投票所は、朝7時きっちりに受付を始めて、午後6時きっちりにしめますので、必ず時間に遅れないようにしてください。

またいつものことですが、字の書けない人でも、代理投票ができます。

しかし今まではときどき、自分のいれたい人の名前をはっきりおぼえておられないために、せっかく来てもらっても、白紙で投票するということもみうけられましたので、候補者の名前は、はっきりおぼえておいてください。

第一回定例市議会

34年度一般会計 一億六千三百万圓

尻無簡易水道建設に一、四六〇万円

先月12日始まった34年度第一回定例市議会は32年度決算の承認をはじめ、34年度一般会計予算、水道、国保、公益質屋、と場、恩給の各特別会計、および33年度最後の各会計予算の追加更正の決定など各議案を可決して幕をとじました。

これによって現在の市議会も一応の任務を終り改選後の新らしい議会にひきつがれることになりました。

今度きまった、一般会計予算は総額六三・九九三・三四一円となっていますが、これを33年度予算にくらべれば当初で約一・八三三万円、最終予算に対しては約五・八一三万円も少くなっていますが、これは事業費などの政策をおりこんだものは、改選後の市長、市議会によって決定することにし、現在は経常的な予算だけを組んだためです。

しかし、保険衛生費（二七一万円）や失業対策事業費（二・五二七万円）生活保護費（二・二八六万円）など市民に直接関係のある社会保障関係の費用は、大巾に引上げられています。

一般会計は骨格だけ 社会保障費大巾引上げ

尻無簡易水道 本年度で完了

国保の葬祭費千円、助産費五百円に

33年度からの継続事業として行われている尻無地区簡易水道工事は本年度完了を目ざして、工事を進めることになりこれに要する工費一・四六一万円がきまりました

これを含み、水道特別会計は二四・七九九・三九七円となっています。

また国民健康保険特別会計では事業、施設の両勘定を合せて九・八〇二・四一〇円がきまりました。

これにより、葬祭費は千円に、助産費は五百円に引上げることになっています。

また、と場特別会計は五・九二二・五四四円となっており、豚約一三・五〇〇頭、牛一七〇頭などをと殺する予定です。

その他、公益質屋特別会計五二三・三〇〇円、職員恩給特別会計七六七・二〇九円が決定しましたが、総合計は四一・八一四・八七〇円となっています。

（写真は議会で議案説明中の市長）

救農土木事業十四カ所 一般会計三〇九万円を追加

三十三年度の一般会計予算は三・〇九一・一四四円を追加して総額二二二・一二八・五七〇円となりました。

その追加のおもな内容は、救農土木事業費二七〇万円で、これによって丸内水路ほか十三カ所の工事が行われることになっています

これにより、市役所前の舗装の完成とあいまって、市街地を中心とする国道の大部分と、港を中心とした交通路は完全に改良が終ることになるわけです。

自衛官の募集は 15日までです

本年度の第一回、自衛官の募集期限は、四月十五日までです。

希望の方は早目に市総務課で手続きをとってください。

國道 南は舗装 北は立体交叉

港橋は鉄筋に改良

建設省では34年度中に、市街地のすでに舗装された国道を中心に南北に向ってつぎつぎに改良することにしています。

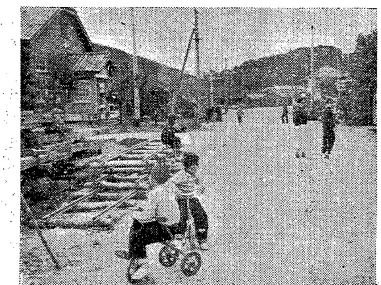
まず南側の分については、潟地区佐潟入口までを完全に舗装する予定です。

北側は現在新町地区の平面交叉をやめて、さらに北に向って鉄道にそうてのばし、療養所の上で国鉄と立体交叉することになっています。

これに要する経費は、南側舗装については約二・五〇〇万円、北側立体交叉工事については約二・〇〇〇万円を要する見込です。

また県においても34年度中に高松川下流の港橋をかけかえ鉄筋コンクリートの橋にすることになっています。これに要する経費は約一・八〇〇万円から二・〇〇〇万円と見込まれています。

これにより、市役所前の舗装の完成とあいまって、市街地を中心とする国道の大部分と、港を中心とした交通路は完全に改良が終ることになるわけです。



舗装完成の 市役所前

失業対策事業の一つとして工事が進められていた、市役所前の国道、港間の375メートルがこの程完成しました。この工事は昨年4月始められたもので舗装の部分は道路の中央巾5.5メートルのコンクリートで、工事に従事した総延人員は7.500人、資材費は約130万円を要したものです。

脇小講堂いよいよ着工 五二八万、二二〇坪

開校八〇週年記念行事として、建設準備中の脇本小学校講堂はいよいよ近く着工することになりました。

敷地はすでに、正門前、保育所西側に六二五坪を開いて、建設工事を待つばかりとなっています。

講堂は、木造、平屋建、布コンクリートでスレート葺となっており、ステージ、大広間、控室、玄関を備え、総坪数は二二〇坪となっております。

なお総工費は、五二八万円で、八月十五日には完成するはずです

皇太子ご成婚記念日 ＝4月10日＝

皇太子殿下のご成婚をお祝いするために四月十日は各官庁などすべて休みになりますのでおしらせします。

おくやみ

2、3月亡くなられた人

松下 貞良 70（大川）イセ
田平 小助 56（赤瀬川）武吉
中野勇右ェ門 77（大川）末市
佐潟 麻幾 86（西目）清七
宮田 政吉 69（波留）セタ
鶴留 ヨキ 81（栄町）国盛
中村 友吉 65（大川）秋野
浅井三次郎 35（赤瀬川）イシエ
川畑 政重 59（大川）ツルエ
尻無ハツノ 64（大川）与四郎
内山 園蔵 75（高松町）達四郎
長田 与市 77（鶴川内）良美
中野半五郎 78（〃）ツルマツ
中村 伊助（大川）龍夷
馬見新伊勢 84（西目）源吉
的場 栄蔵 66（大川）志信
東 クノ 82（琴平町）末広
坂口 伊助 69（折口）コ
京田 チヨ 80（脇本）弥造
楠木 キノ 86（〃）ツル
八郷 ツル 58（〃）喜之助
野村 ムツ 83（〃）市来一
京田源之助 61（〃）ミヤ
野畑 ツヤ 29（〃）睦男
石沢弥一郎 48（〃）本人
近藤イセノ 67（〃）末義
石原八兵衛 88（〃）正義
大庵 清 67（波留）アキ

市の奨学生を採用します

大学二千円、高校五百円

34年度の市の奨学生の採用をつぎのような方法で行います。

これは、市内に住んでいる人の子弟で、大学か高等学校、あるいはこれに準ずる程度の試験場、研究所、などに在学していて、品行もよく学術も優秀でまた健康な人の中で学費に困っておる人の中から選んで、奨学金を貸し、将来社会に貢献できる人を育てるためのものです。

◆**資金の貸与額**

高等学校　月額五百円
大　学　月額二千円

◆**選考の方法**

高校では、出身中学校長、大学では出身高等学校の推薦順位、学業成績、資産、身体などについて選考し、予算の範囲内において人員をきめる。

◆**提出書類**

1 奨学生採用願
2 身体検査書
3 奨学生推薦調書

用紙は市教育委員会に用意してあります。

◆**書類提出期日**

4月15日まで
提出後教育委員会で資産状況を調査します。

◆**採用の決定**

4月末までに本人に通知し貸与は4月分から始める。

◆**返還方法**

高校または大学卒業後、就職一年目から、本人の月収の割合に応じて、元金だを月賦で返還する。一時に返すこともできます。

◆**重復貸与はできません**

日本育英会奨学金など、この種の貸与、給付を受けている人は、この奨学金は貸与できません。

もう大丈夫 脇本浜港

上此之志線も完成（牛の浜）

31年度に災害をうけたまゝになっていた、脇本浜港の防波提は昨年八月の末から工事を続けていましたが、このほど完成しました。

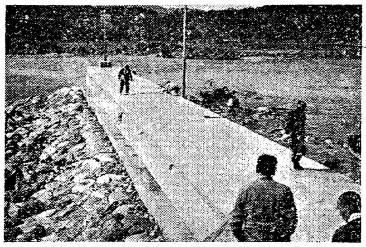
防波提の長さは四二メートル上巾三メートル、工費は二三七万五千円を要したものです。

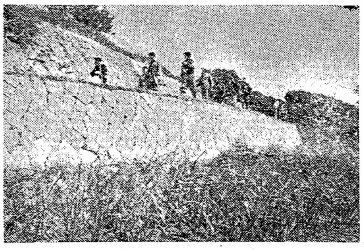
今まで、台風の度に船の避難に苦心していた、脇本浜地区漁民も、もう大丈夫というところです。

また牛之浜地区の上之田線からわかれて落地区へ向う上此之志線は今年始めから牛之浜部落営として工事を進めていましたが、このほどりつぱに完成しました。

今度できた部分の延長は一五四メートル、巾四メートル、総工費四四九万円を要したものです。

また、本年度は、失業対策事業として、この道路を延長し将来は落地区へ通ずる道路となるはずです。





（写真上は完成した脇本浜港防波提、下は同じく牛之浜地区上此之志線）

〝農業資金〟の貸り方（其の一）

◎自作農維持資金

この資金は自作農維持創設資金融通法という法律によって、農林漁業金融公庫から直接農家の皆さんへ貸付する資金です。

この資金は農家の皆さんが、農地を維持し、細分化を防止し、または、買受けるため必要な資金を長期、低利で貸付け、農家の農業経営を安定させ転落を防ぐことを目的としています。

①借入者の資格

まず、その地方の中程度以下の経営規模の農家が借受けの資格があります。阿久根市の中屋面積は六反二畝ですからそれ以下の経営面積の農家ということになりますが、それは家族数や労働能力によつていくぶんちがつてきます。

また農林水産業以外の収入が全収入の半分以上を占める農家は借受ける資格がありません。またこの資金を借り受けて農業経営を安定させる熱意があると認められた農家が借り受けの資格があります

②資金の種類

自作農維持創設資金には、つぎの四つの種類があります。

自作地取得資金＝現在耕作している農地などがせますぎたり、条件が悪く労働力などの点では、経営能力があるのに経営が安定していないという場合に必要な農地などを買受けるための資金です。

小作地取得資金＝小作地を耕作しているとき、その土地を自分のものにするための資金です。

相続資金＝たとえば兄弟、それぞれが相続した農地を兄が耕作したい場合に弟達に対してその相続分をゆずり受けてもらうために必要な資金です。

維持資金＝病気、災害などで現金が必要になつたり、農地取得病気治療費、災害復旧費などの負債の返済がせまり、そのために自分の農地を売らねばならないが、売れば農業経営がなり立たなくなる場合に貸付けようとする資金です。

③貸付け条件

利率＝年五分
償還期限＝二〇年以内（据置期間三年以内を含む）
貸付金の最高額＝一農業者あたり二〇万円

④借り入れの手続き

この手続きは借入申込書を提出する前に農業経営安定計画書を作成し、これを認定申請書に添えて知事の認定を受けなければなりません。この農業経営安定計画書を作るには、農業簿記を記帳している必要があります。

このような書類の作成には、農業委員会で手伝つてくれます。

希望の方は早目に農業委員会へ申し込んでください。

このほかに自作農維持資金についてわからないことがあれば、いつでも農業委員会へお出になつてください。

【中央読書会】

市立図書館

4月4日

市立図書館の中央読書会を今月四日から下記の通り行います。一般の人々の参加を歓迎しています。

とき　四月二十一日(火)午前八時
ところ　市立図書館
題目　結婚の生態
講師　神上園先生

あなたの自由と責任が幸福を

―婦人週間 4月10日～16日―

婦人の地位の向上をはかる目的で、毎年全国的に実施される「婦人週間」はことしも労働省が主唱して四月十日から一週間行われます

ことしは、その十一回目を迎えますが、週間の第一日目が、皇太子殿下のご結婚の日に当りますので全国的に盛大な各種の行事が実施されることになつています。

今年はまた近く各種の選挙も行われますがこの期間中には、集団における個人の自由と責任、つまり、個人の自由と責任が集団をそだてるということを強調することゝしています。

中央では、「全国婦人会議」が十二日から十五日まで東京で、県では十一日、午前八時から午後四時まで鹿児島市山形屋ホールで開かれます。

市内各種婦人団体の方々も多数出席して、明るい、幸福な家庭、職場、社会をつくることに、努力してください。

早く気付いて 早く補導を

＝少年犯罪大巾に増加＝

少年犯罪事件の最近の状況は戦前戦後を通じて、もつとも増加を示した昭和二十六年を頂点として毎年減つてきていましたが、三十年からまた増えだし、昨年からぐつと増加しています。

殊に強かん、恐かつ、強盗、窃盗が目立ち、少年の犯罪がきはめて悪質になつております。

例えば、映画「暴力教室」にヒントを得た高校生の強盗傷害事件探偵小説をまねた女子高校生殺しなど、惨忍な犯罪がおこつています。

このように人命を軽視し人権を無視した事件、あるいは自分の品性をけがすような行為が前途ある少年によつて何らの思慮もなく平然と行われていることは、本当に嘆かわしいことです。

このような少年の非行を防ぐには、早く発見して、それに応じた指導が必要です。警察では係員が町に出て、あるいは父兄からの相談によつて補導につとめています

しかし少年の補導は単に一個人や一機関一団体などの活動によつて、その目的を得るものでなく、広く家庭や学校、その他の機関などがお互いに連絡し合つてこれに当ることが必要です。

各家庭でもよく自分の子供をふりかえつて、例えば家庭によりつかないとか、不良性のある人と交際して家で困つているような場合は早目に学校や警察署の少年係員その他の少年補導について、関係機関などに相談することが大切です。

これはりつぱな農村モデル住宅

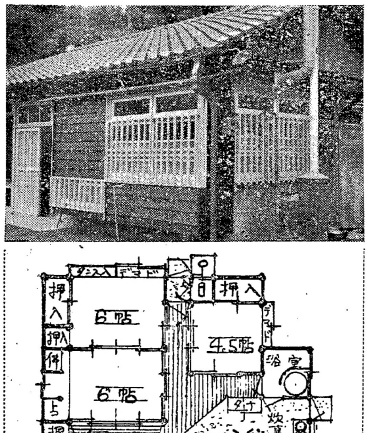
＝尻無の尻無繁さん＝

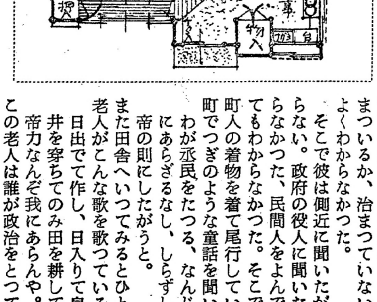
尻無地区、鈴木段にごらんのように、りつぱな農村モデル住宅ができ上りました。

これは県が「農村の文化はまづ住いから」という考えで農家に最も適した明るい便利な住宅として設計、指導してできたもので、所有は尻無浜繁さんのものです。

なおこの建設費五八万七千円のうち七割は住宅金融公庫から融資されたものです（二十年の年賦償還）

県では今後もこの種の建築を進める計画をもつていますが今後建てられる一般の人も是非参考にされるよう希望しています。





職があります

希望の方は早目に出水公共職業安定所へお出ください。

（県内）男子

▽配達人（50才まで）通勤月収六千円
▽旋盤工（20～40）通勤日収三百円経験三年
▽銭湯雑役夫（25～60）住込三千円
▽菓子問屋三輪車運転手（20～25）通勤六千円
▽タクシー運転手（20～30）住込八千円　経験三年
▽食品配達人（15～18）住込二千円
▽鮮魚四輪車運転手（20～25）住込　手取七千円以上
▽写真技師見習（15～18）住込千五百円

女子

▽化粧品販売店員（15～18）住込二千円
▽食糧品店員（15～20）住込二千円

（県外）男子

▽福岡県農業労働者（17～20）住込三千円
▽中山製鉱所（18～20）圧延工見習　日収四五〇円
▽御堂鉱業所（18～40）坑内夫日収　五五〇円

女子

▽愛知県岡徳織布岡田工場15～18織布見習住込手取二千五百円
▽愛知県加藤商会織物工場15～20毛織工見習住込手取二千五百円
▽石川県池田然糸織物工場（15～25）撚糸工見習住込手取三千円
▽岐阜県三双紡（15～20）撚糸見習住込　手取二千五百円
▽大阪府中野織布（25まで）織布工住込　八千円
▽西尾市竹内織布（15～18）織布見習住込　手取二千五百円
▽兵庫県ゴルフクラブ（17～25）オヤンデー住込手取四千五百円

家庭

何の栄養が足りないのか

モメの主婦

◎皮膚がザラザラ荒れやすく、ほかの人はなんでもないのにまぶしくて目があけられない。

◆ビタミンA（バター・卵黄人参・ほうれん草）

◎夜充分眠つていても昼間居眠りがでる根気仕事をすると肩がこつたり、疲れやすい。

◆ビタミンB（豚肉・レバー麦・そば・大豆）

◎口びるがたゞれたりひびがいる

◆ビタミンB（白菜・牛乳・卵きのこ）

◎一寸とした固いものを食べても歯ぐきから血が出る。

◆ビタミンC（ほうれん草・大根・ジュース・紅茶）

◎顔色が青白く、時々フツト目がくらむ。

◆鉄分（白スルメ・混布類・魚粉・ごま・あずき）

◎落着きがない、ちよつとしたことで怒る。

◆カルシウム（海草類・牛乳小魚）

編輯後記

ずつと昔の中国の話である桀という皇帝は五十年も天下を治めていたが果してよく治まつているか、治まつていないかがよゝわからなかつた。

そこで彼は側近に聞いたがわからない。政府の役人に聞いたが知らなかつた。民間人をよんで聞いてもわからなかつた。そこで桀は町人の着物を着て尾行していると町でつぎのような童話を聞いた。

わが恋民をたつる、なんじの極にあらざるなし、しらずしらず帝の則にしたがうと。

また田舎へいつてみるとひとりの老人がこんな歌を歌つている。

日出でて作し、日入りて息い井を穿ちてのみ田を耕して食う帝力なんぞ我にあらんや。

この老人は誰が政治をとつているかもしらなかつたのである。それほどよく天下が治まつていた。

おとぎ話のような話ではあるが地方選挙も近い折、出る方も選ぶ方もよく考えてみたいものだ。静かで平和な政治を望んでいる市民は案外多いのかもしれない。